

緊急特集！！

新型コロナウイルス感染症対策と皮革

寄稿者：LC inst.いしかわ 日本革類卸売事業協同組合 レザーソムリエ講師 市川 貴男氏

新型コロナウイルス感染症対策として手洗いや物品の消毒が大変重要になっています。消毒剤として、色々な物が出ています。有効な消毒剤として、厚生労働省、経済産業省、国立感染症研究所の発表している推奨品で皮革の消毒に適しているのは何でしょうか？

また、店舗の営業再開に関しても、消費者が革製品をケアする時の注意点なども気が付く限り書きます。ただ、新型コロナウイルス自体がまだはっきりと分かっていない点があります。

今後、研究が進みより良い消毒剤が見つかるかもしれません。とりあえず現在分かっている推奨品からは、下表のようなものが挙げられます。

表1.消毒剤の種類と特徴

消毒剤の種類	新型コロナウイルス感染症対策に有効となる条件・特徴
①アルコール（エタノール）	70～80%濃度が推奨。手指、物品対象。
②次亜塩素酸ナトリウム	0.05%濃度で有効とされる。主に金属などの物品が対象。強アルカリ性。（ハイター、ブリーチなどの漂白剤の原料になっています）
③界面活性剤	現在、有効な材料は、9種類認められています。材料により違いがありますが、0.05～0.24%濃度で有効とされています。身近なものでは、石鹼にも含まれています。したがって、石鹼での手洗いが推奨されています。物品、一部手指対象。
④次亜塩素酸水	有効塩素濃度0.008%。水で流すときは、0.0035%。物品対象。強酸性、微酸性があります。

次に、皮革と革製品の消毒（ウイルスの不活性化）について 流通段階別に見ていきます。

1.皮革を素材としている会社・店舗（皮革代理店など）が留意すべきポイント

残念ながら、これ一つで全ての革を消毒・ウイルスの不活性化ができるものは、表1の①～④の消毒剤の中にはありません。革の表面仕上げにより、使えるものとそうで無いものがあります。また、ウイルスは、物品付着後72時間ぐらいで不活性化すると報告されています。

革をお客様が触る場合は、手指を消毒してもらいましょう。消毒は、アルコールが入手しやすいのでアルコールが良いでしょう。**ただし、注意点が一つあります。必ずアルコールが完全に乾いている事が重要です。飛沫を防ぐマスクも必要です。**

これにより、革にウイルスが付着する機会が減ります。また、革全体を消毒することもなくなります。実は、革の表と裏で状況が変わるので、難しくなります。アルコールは、常温での乾燥が他の薬剤に比べて早いです。他の②～④は基本的に水がベースなので、アルコールより乾きが遅いです。

ただし、アルコールもジュエルタイプは乾きが遅いです。いつまでもベタベタしますので注意してください。

では、次に革の消毒に際しての注意点を説明します。

①アルコールの場合

アルコールが革に良くない影響があると聞いていると思います。

- 表面の色が落ちる革があります。
- 表面が顔料塗布でもツヤが落ちる革があります。
- オイルは、アルコールに溶けます。
- ワックスもアルコールに溶ける。
- グレージング、メンバフ仕上げは、ツヤが消える。

★アルコールで拭いても大丈夫と思われる仕上げ革

- 100%ラッカー塗装
- ウレタン塗装
- ガラス張り革
- 一部のフィルム張り革。
(フィルムがアルコールでツヤが落ちなければ使える)
※ 仕上げ方法を表示してある革はないので必ず、どこかで事前に試してください。

★アルコールでは拭けない革

- アニリン革
- 布張革
(布の種類によること、接着剤が剥がれることがある)
- オイルレザー
- グレージング革
- ワックス仕上げ
- ヌメ革
- 起毛革
※ 革らしい仕上げは、ほとんど無理でしょう。

なお、要注意はセミアニリン仕上げです。今のセミアニリンは、ラッカー塗装のパーセントを下げ、例えば50%とか。これは、50%安全で50%ダメとも言えます。これは、日本のお得意なのですが、
(2面に続く)

Vol.10
2020年臨時特別号
leather-sommelier



発行元

日本革類卸売事業協同組合
レザーソムリエ事務局
(株式会社矢野経済研究所内)
<https://www.leather-sommelier.jp/>

【情報提供・編集協力】

- 一般社団法人日本皮革産業連合会
- 日本革類卸売事業協同組合
- 全日本爬虫類皮革産業協同組合
- 日本靴小売高連盟
- 全日本革靴工業協同組合連合会
- 特定非営利活動法人日本靴工業会
- 全国皮革服装協同組合
- 日本服装ベルト工業連合会
- 一般社団法人日本ハンドバッグ協会
- 一般社団法人日本靴協会
- 日本手袋工業組合
- 一般社団法人日本タンナース協会

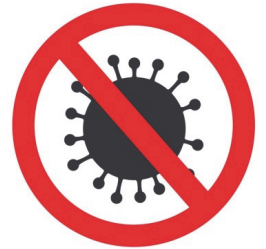
(季刊)
レザーソムリエ・ニュース

Leather Life is My Life

レザーソムリエのための無料情報誌！！

→ 臨時特別号の CONTENTS

新型コロナウイルス対策と皮革



【広告欄】

公式テキストのご紹介

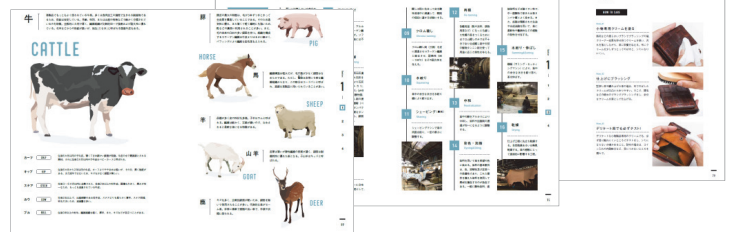
レザーソムリエ資格試験公式テキスト Basic（初級）編

皮革および革製品に関する基本的な知識について幅広く網羅したレザーソムリエ資格試験公式テキストBasic（初級）編を販売しております。皮革の愛用者や販売者、知識を深めたい全ての方に向けた内容で構成しています。ご興味・ご関心のある方は、ホームページ上<https://www.leather-sommelier.jp/text-info.html>からご注文ください。

■ 価格：2,180円（税込・送料込）



【内容見本】



②次亜塩素酸ナトリウムの場合

これは、塩素系漂白剤で、強いアルカリ性です。基本的に革には向いてると思いません。

ガラス張り革、エナメルなどは大丈夫かと思えます。ただし、くれぐれも革裏にはつけないように注意してください。オイルレザーも使えない事はないと思えます。染料染め革は、色落ちします。布張り革も色が漂白される可能性があります。

今の、革お手入れ剤に強アルカリの製品はほとんどないので、革に使うのはやめた方が良いでしょう。

③界面活性剤の場合

界面活性剤は、革に使えるものが多いです。洗剤に入っています。中性タイプがあるので、革に対する安全性の範囲は広いです。**今現在発売されている革用クリーナー・ローション・シャンプーには界面活性剤が含まれていて、しかも中性タイプですから、色落ち等がはるかに少ないです。そのため、革用クリーナー、ローション、シャンプーでレザーケアするのが良いでしょう。**

1つ注意点があるとすれば、水がベースとなっているため、水で色落ち、または変化するものは使用できません。最初から、そのような革にはクリーナーが有りません。液体のクリーナー・ローションを革の隅で事前テストして、問題なければ布に含ませ拭き取るようにしましょう。なお、起毛革、エナメルにもローションがあります。

④次亜塩素酸水

新しく追加になりました。塩素系ですが強酸性と弱酸性があります。金属と反応するため、弱酸性溶液の方がまだ良いと思えます。物品だけが対象です。有効に活用するためには、消毒する物品の表面がヒタヒタになり20秒以上そのままにするべきでしょう。

ただし、使い勝手が悪そうです。水溶性ですので、水で色落ちする革には使えません。

2.小売店（靴・鞆・バッグ・革小物など）が留意すべきポイント

①小売店で注意してほしい事（小売店共通の注意点）

- 店舗の感染対策としては、手指消毒液・レジ回りアクリル板またはビニールシート、店員のマスクなどが求められます。
手指の消毒液は、アルコールを用意してるところが多いと思えます。先ほども書きましたが、お客様がどうしても商品を手に取るため、手に取る前に消毒して頂いたほうが助かります。そうしないと後で商品を消毒しないといけなくなります。
- アルコールの準備が良いと思えます。ただし、乾かないうちに革製品に触ると問題が起こることがありますので、**完全に乾いているか注意してください。**消毒剤の中では、アルコールが一番早く乾きます。
なお、ジュエルタイプのアルコールは、乾きが遅いのでやめた方が良いでしょう。
- **アルコールは引火します。**また、気化しやすいため、スプレーする時は特に注意が必要です。今のところ新型コロナウイルス感染症対策として、火事・引火などの事故はないようですが、不特定多数の方が使用するため注意が必要です。
なお、消化する際は、大量の水、または粉末ABC消火器が効果的です。

②さらに靴店では

- お客様は必ず試し履きをします。手指は、消毒して頂きましたが、足はそういきませんね。今の時期はお客様もかなり敏感になってますので、試し履き後は靴用消臭スプレーをしておきましょう。消臭スプレーはアルコールベースですので新型コロナウイルス感染症対策としても使えます。（ただし、高濃度ではありませんので効果は限定的です）
- 靴中のローション（インナーローション）があればその方が良いでしょう。
- 靴底は、靴用クリーナー・ローションの布で拭いてください。

③鞆・バッグ・革小物では

- 一般的に、鞆・バッグ・革小物などの商品は、表面仕上げをしていない革が靴よりも多いのが実情です。そのため、**アルコールを直接塗布することやめておきましょう。**
- お客様は、商品を必ず手に取ります。商品に触る前に手指の消毒に協力して頂き、アルコール（**ジュエルタイプはダメ**）が**完全に乾いてから手に取ってもらいましょう。**
- 商品をきれいにするには、バッグ用クリーナー、革小物用クリーナーなどで拭いてください。界面活性剤を活用しましょう。
- 除菌シートでバッグを拭く女性をよく見かけますが、除菌シートもアルコールが入ってます。濃度は高くありませんが、頻繁にやると革の色が変わることがあります。
- 財布・名刺入れなどは ポケットの中に、不特定多数が使うテーブル・デスクの上に置かないようにしましょう。鞆・バッグは、床の上に置かないなど、接客時のトークに利用してください。

3.消費者の皆さまが留意すべきポイント

レザーケアをする時に、消費者の皆さまが注意しなければならないのは次の点です。

- 必ずマスクをしてください。（浮遊したウイルスを吸い込まないため）
 - 風通しの良いところでケアをしてください。
 - **ケアの手順を変えます。**従来は、まず「ブラシでホコリを落とす」ことから始めましたが、ウイルスは空中を浮遊しやすく、ブラシにもつきます。そのため、**最初に、液体のクリーナーを浸みこませた布でふいてください。**コロナの浮遊を防ぐことができます。（クリーナーを使用する場合は、革の目立たないところで必ず事前にチェックしてください）
 - 靴底は、液体クリーナー・ローションで拭いてください。
 - 革では無いですが スニーカーの手入れは、スニーカー用シャンプー、または、洗剤を溶かした水をバケツなどの中に入れておきましょう。しばらくすればウイルスは不活性化します。そのあと普通にブラシなどでこすり、洗い、すすいでください。天日で乾かすと、紫外線がウイルスの不活性化に有効です。学校の上履きも同じようにしてください。（一緒に上履き袋も洗った方がいいです）
- ※ 水洗いできないスニーカーがあるようです。買うときに店員に聞いた方がいいでしょう。

4.まとめ

しばらくの間は色々注意が必要ですが、新型コロナ禍は必ず終わります。ワクチンができればインフルエンザ並みの注意で良くなるでしょう。研究はドンドン進んでいますから、ここからさらに新型コロナウイルス感染症に有効な薬剤が出てくるでしょう。今回は、現在公表されている推奨品でまとめてみました。消毒液商品に除菌・殺菌など表示がありますが、それがどういふことなのか参考のために載せておきます。

【参考】

滅菌：全ての菌（微生物・ウイルスなど）を死滅除去すること。微生物生存確率100万の1以下になること。

殺菌：菌を殺す事ですが、全部でなくても一部でもいい。したがって有効性を保証しない

消毒：物体または生体に付着または含まれている病原性微生物を死滅・除去をして害のない程度まで減らし感染能力を失わせ、毒性を無力化すること。

除菌：物体・液体・限られた空間 微生物を減らし清浄度を高める事。

抗菌：菌の繁殖を防ぐ。経済産業省の定義では細菌のみ。

滅菌：微生物を特に限定せず。その量を減少する事。

～参考文献～

厚生労働省、経済産業省、国立感染症研究所

（一社）日本環境感染学会、

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

国際感染症センター、（独）製品評価技術基盤機構、

日本石鹼洗剤工業会